

2016年10月27日

報道資料

青山ブックセンター
株式会社ブックログ
株式会社FRONTEO

株式会社FRONTEO コミュニケーションズ

FRONTEOの人工知能搭載ロボット「Kibiro(キビロ)」、 青山ブックセンター本店でブックコンシェルジュとして、 お客様に好みの本をおすすめ

10月28日(金)から11月10日(木)まで
日本最大級のブックレビューコミュニティサイト「ブックログ」のレビューデータ
を使って、お客様の好みを解析、ABC厳選100冊から選びます！

株式会社FRONTEO(本社:東京都港区、代表取締役社長:守本正宏)の100%子会社で、人工知能によるデジタルマーケティング事業を展開する株式会社FRONTEOコミュニケーションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:斎藤匠)、株式会社ブックログ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:堀内康隆)、青山ブックセンター本店(東京都渋谷区・神宮前)は、2016年10月28日(金)から11月10日(木)まで、青山ブックセンター本店にて、人工知能搭載ロボット「Kibiro(キビロ)」を活用した共同イベントを開催します。

Kibiroが今回、来店するお客様に提供するの、「AIブックコンシェルジュ」として、青山ブックセンターが小説・ビジネス書のジャンルからあらかじめセレクトした100冊の中からお客様にぴったりの本をおすすめすることです。

Kibiroは、青山ブックセンター本店の特設コーナーに1台設置されます。おすすめには、ブックログが持つ本のレビューデータを使います。まず、お客様はベストセラー(小説・ビジネス書)30冊の中から好みの本または興味のある本をピックアップし、Kibiroに教えます。Kibiroは、その本のレビューデータを元に、青山ブックセンターがセレクトした書籍100冊(小説・ビジネス書)とマッチング、好みがぴったりなものを解析で選び出し、お客様におすすめします。

KibiroはFRONTEOが独自開発した人工知能「KIBIT(キビット)」を搭載しており、KIBITがそれぞれの本のレビューに込められた文脈や意味を読み取っておすすめするため、キーワード検索や購買履歴によるおすすめとは一味違い、ジャンルを超えて今まで手に取ることのなかった思いがけない本との出会いを提供します。

(※)お子様の場合、ベストセラー絵本10冊の中から好みの本を選び、青山ブックセンターセレクトの絵本30冊の中からのおすすめとなります。

青山ブックセンターの中田氏からは「今回のイベントを企画した背景には、3社に『お客様に新しい本との出会いを提案したい』という共通の思いがあります。KibiroがAIブックコンシェルジュとして、新しい提案型書店の姿を示してくれることで、ネット書店との差別化

をはかり、AIなどの最新技術に関心の高いお客様や、ロボットとのコミュニケーションを楽しみたいお客様の集客効果も期待しています。」とのコメントを頂いています。

また、株式会社ブックログの大西氏からは「ブックログのレビューはユーザーの読んで得た感情も強く反映されています。今回の共同イベントでは、そんなブックログのレビューをKIBITで解析することで、ストーリー展開や感情を読み取り、新しい本との出会いを体験できる機会を演出してくれることを期待しています。」とのコメントを頂いています。

Kibiroはこれまでも都内・近郊の集客力が高いエリアで週末などに行われる短期間イベントで、同様の本のおすすめを行っており、来場者から好評を得ました。今回、書店にて2週間おすすめを行う機会は初めてとなります。

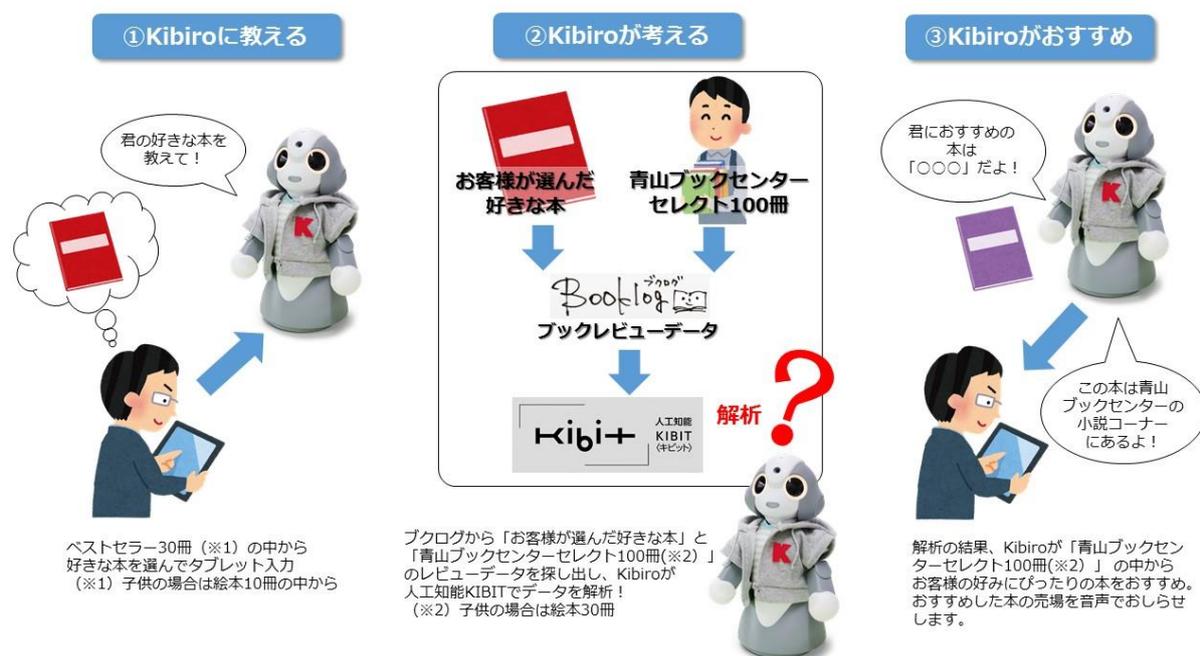
今後、FRONTEOコミュニケーションズでは、今回のイベントを通じて得たお客様の反応などのマーケティング情報を活かし、Kibiroの法人導入の拡大や、2016年後半の家庭への提供に向けて、更に開発を進めていきます。

■ Kibiro特別コーナーイメージ



※イベント当日の実際の売場は若干異なります

■ イベント内容詳細



【ブックログについて】 URL : <http://booklog.jp/>

ブックログは、98 万人が利用する※2004 年にスタートした日本最大級のブックレビューコミュニティです。ウェブ上に本棚をつくり、レビューや感想、メモを残すことができます。iPhone アプリでは本のバーコードを読み取ることで、かんたんに本棚に登録することができます。

(※2016 年 9 月現在)

【FRONTEO について】 URL: <http://www.fronteo.com/>

株式会社 FRONTEO は、独自開発の人工知能エンジン「KIBIT」により、ビッグデータなどの情報解析を支援するデータ解析企業です。国際訴訟などに必要な電子データの証拠保全と調査・分析を行う e ディスカバリ（電子証拠開示）や、コンピュータフォレンジック調査を支援する企業として 2003 年 8 月に設立。自社開発のデータ解析プラットフォーム「Lit iView®（リット・アイ・ビュー）」、アジア言語に対応した「Predictive Coding®（プレディクティブ・コーディング）」技術などを駆使し、企業に訴訟対策支援を提供しています。同事業で培われ、発展した独自の人工知能関連技術は、専門家の経験や勘などの「暗黙知」を学び、人の思考の解析から、未来の行動の予測を実現。最近ではヘルスケアやビジネス・インテリジェンス、マーケティングなどの領域に活用し、事業の拡大を進めています。2007 年 6 月 26 日東証マザーズ、2013 年 5 月 16 日 NASDAQ 上場。資本金 1,764,965 千円（2016 年 9 月 30 日現在）。2016 年 7 月 1 日付けで株式会社 UBIC から現社名に変更しております。

【株式会社 FRONTEO コミュニケーションズについて】 URL: <http://www.fronteo-cc.com/>

株式会社 FRONTEO コミュニケーションズは、「人間の感覚や暗黙知を学ぶ人工知能技術」をデジタルマーケティング事業に応用することで、デジタルキュレーションサービスやコミュニティサイトの運営等の事業を展開する株式会社 FRONTEO の 100%子会社です。人工知能技術を使って人間の趣味や嗜好を学び取り、ウェブ上の膨大な情報の中から必要な情報を素早く入手することで、「一人ひとりが自分にとって価値ある情報に出会う」ことを実現し人間の豊かな創造力を支援することで、社会の発展に貢献することを目指します。2015 年 9 月 1 日に Rappa 株式会社として設立、2016 年 7 月 1 日付けにて現社名に変更しております。資本金 1,000 万円（2016 年 9 月 30 日現在）。

〈本件に関するお問合せ先〉

青山ブックセンター 担当:中田

TEL: 03-5485-5511 FAX:03-5485-5601

株式会社ブックログ 担当:大西

TEL: 03-5468-5431 FAX: 03-5468-5432

株式会社 FRONTEO 広報担当:廣瀬

TEL: 03-5463-6380 FAX: 03-5463-6345